

5. 公共交通ネットワークの更なる充実

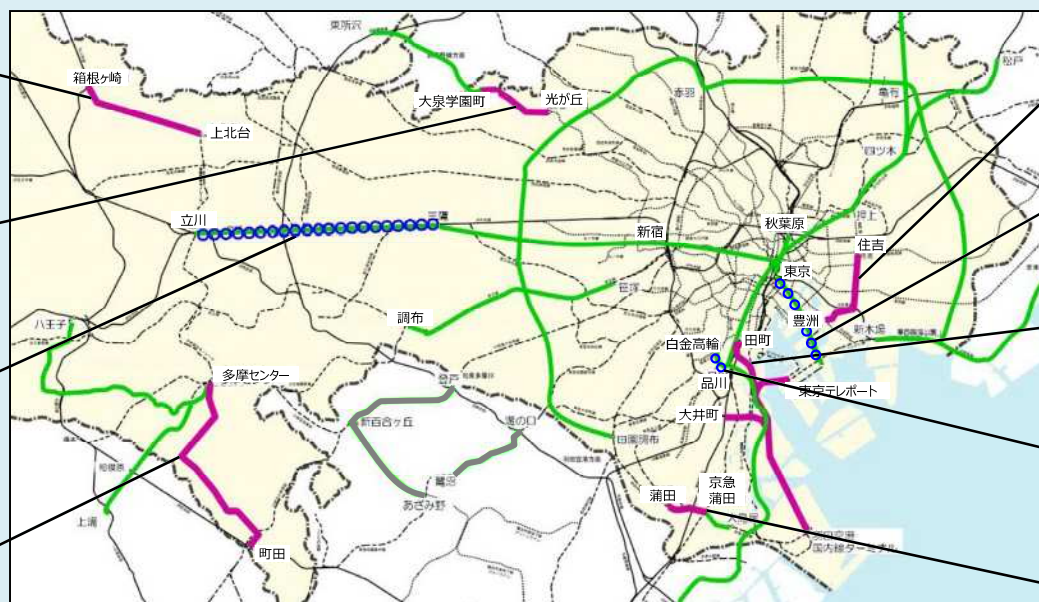


- 海外とのアクセス向上による国際競争力強化、多摩地域の活力・魅力向上、鉄道の快適な利用などに資する鉄道ネットワークの整備・充実等について、計画的に推進

鉄道ネットワークの整備

羽田空港アクセス線新設、新空港線新設、東京8号線延伸、東京12号線延伸、多摩都市モノレール延伸、都心部・臨海地域地下鉄構想、都心部・品川地下鉄構想、中央線の複々線化など各路線について、鉄道事業者をはじめとする関係者との協議・調整を加速し、調整が整った路線から順次事業に着手

＜国の交通政策審議会答申において位置づけられた路線＞



多摩都市モノレールの延伸  
(箱根ヶ崎方面)  
事業化に向けた調査に着手

東京12号線の延伸(大江戸線)  
関係者と事業化について  
協議・調整を進める

中央線の複々線化  
国など関係者と連携し、  
仕組みづくりを進める

多摩都市モノレールの延伸  
(町田方面)  
関係者と事業化について  
協議・調整を進める

東京8号線の延伸(有楽町線)  
事業化に向けた  
協議・調整をさらに加速

都心部・臨海地域地下鉄構想  
事業計画の検討を進め、  
構想の具体化を加速

羽田空港アクセス線の新設  
関係者との協議・調整を加速  
〔田町ルートは、J R東日本が  
環境影響評価手続を実施〕

都心部・品川地下鉄構想  
事業計画の検討を進め、  
構想の具体化を加速

新空港線の新設(蒲蒲線)  
事業化に向けた関係者の  
取組をさらに加速

—— 答申において「検討などを進めるべき」とされた路線  
○○ 答申に新たに位置付けられた路線等

鉄道の快適な  
利用に向けて

新型コロナ危機を契機とした都市づくりの観点から、働き方改革と連携したオフピーク通勤促進の取組を進めるとともに、輸送力強化等の観点から、先端技術も活用した車両や運行システムの改良(例:無線式列車制御システムの導入)など、中長期的に実現可能な施策を検討し、実施に結び付けていく